

令和3(2021)年度事業計画及び収支予算決定

令和3(2021)年2月理事会・3月評議員会

《事業計画》

1 公益事業

(1) 奨学資金の給付

① 対象 社会のために有為な人材を育成することを目的として、都内の高等学校に在学する区民で、成績優秀、心身健全であって、経済的理由により就学困難な生徒

② 奨学資金月額11,000円

(2) 学習及び研究奨励

区立小・中学校教育研究会への助成

(3) 教育功労者の表彰

対象 区内学校教育・社会教育功労者、本会育成功労者

(4) 会報の発行

教育振興会の広報誌「会報」を年4回発行。維持会員、小・中学校、社会教育団体、その他の団体等へ配布。

(5) 史跡めぐりの開催

① 実施 年4回実施予定

② 対象 維持会員、一般区民

(6) 中野区検定事業の実施

2 収益事業

(1) 区立教育センターの管理

① 教育センターの施設管理

② 教科書・教育資料室の整備

(7) 中学生ボランティア表彰

《収支予算》

一般正味財産増減の部

経常増減の部

1 経常収益 8,313,000円

・基本財産運用収益

360,000円

・受取会費 1,400,000円

・受取補助金等 2,000,000円

・事業収益 3,905,000円

・受取寄付金 101,000円

・一般給付賛助金 496,000円

(東京中野ライオンズクラブ他)

・雑収益 51,000円

2 経常費用 11,925,000円

・事業費 11,778,000円

・管理費 147,000円

中野の★ものしり博士認定授与式

みなさんおめでとうございませう！

昨年12月6日に実施しました第7回中野区検定の結果、一般の部受検者27名のうち、5名の皆様が「ものしり博士」になりました。

それぞれのお立場から検定事業の意義と今後の継続発展に大きな期待を寄せさせていただきました。森本中野区検定委員長からは、「問題の作成に当たっては、中野区の歴史や新たな事柄を知って欲しいので、過去問も取り入れながら問題が偏らないように出題していただきます」と挨拶があり、永見会長から、「ものしり博士になられた皆様、おめでとうございませう。中野区検定も7回目を迎えました。例年ならば60人程度の方が受検され

授与式には、中野区及び中野区教育委員会が後援していることから、来賓として酒井区長、高橋議長、入野教育長にご臨席賜り、区長、議長より祝辞を頂きました。



第1回目「ものしり博士」でもある区長からは、「コロナ禍の状況の中、中野区検定を受検されたということは中野区愛が強い方々であり、そして、「ものしり博士」になられたことを感服いたしました。検定を受けられ、中野区のことを知っていただくことで、区に関心を持っていただき、区がよくなっていると思っただけでなく、今後とも区政に取り組んでいきたい」等、そ

れぞれのお立場から検定事業の意義と今後の継続発展に大きな期待を寄せさせていただきました。森本中野区検定委員長からは、「問題の作成に当たっては、中野区の歴史や新たな事柄を知って欲しいので、過去問も取り入れながら問題が偏らないように出題していただきます」と挨拶があり、永見会長から、「ものしり博士になられた皆様、おめでとうございませう。中野区検定も7回目を迎えました。例年ならば60人程度の方が受検され

ていまして今年度少数なのは致し方ないかと思っております。しかし、中野区のみならず他の区や市からも受検していただいています。そして『ものしり博士』は、合計45名となりました。検定は、中野の歴史・文化・観光・行政の事を知っていただき中野の良さに興味を持っていただく事を目的としています。」と挨拶が有りました。

授与式には、中野区及び中野区教育委員会が後援していることから、来賓として酒井区長、高橋議長、入野教育長にご臨席賜り、区長、議長より祝辞を頂きました。第1回目「ものしり博士」でもある区長からは、「コロナ禍の状況の中、中野区検定を受検されたということは中野区愛が強い方々であり、そして、「ものしり博士」になられたことを感服いたしました。検定を受けられ、中野区のことを知っていただくことで、区に関心を持っていただき、区がよくなっていると思っただけでなく、今後とも区政に取り組んでいきたい」等、そ